

Week of August 25 - Make Disciples! Small Group Lesson 15

知り合う

「すべてのクリスチャンは宣教師か詐欺師のどちらかである。」この言葉は、チャールズ・スポルジョンの言葉としてよく知られています。あなたは、どう思いますか？あなたは、同意しますか？

聖句 – マタイによる福音書 28:16-20（聖書協会共同訳）

16 さて、十一人の弟子たちはガリラヤに行き、イエスの指示された山に登った。17 そして、イエスに会い、ひれ伏した。しかし、疑う者もいた。18 イエスは、近寄って来て言われた。「私は天と地の一切の権能を授かっている。19 だから、あなたがたは行って、すべての民を弟子にしなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼(バプテスマ)を授け、20 あなたがたに命じたことをすべて守るように教えなさい。私は世の終わりまで、いつもあなたがたと共にいる。」

関連聖句： マルコ 16:14-18、ルカ 24:44-49、ヨハネ 20:19-23、使徒 1:4-8

学び

1. イエス様に出会った11人の弟子たちは、ひれ伏しましたが、疑いを抱いた者もいました。疑っていた弟子たちは、イエス様を疑っていた律法学者やパリサイ人と、どのように異なるのでしょうか？

    a. 私たちはどうでしょうか。イエス様を礼拝していても、イエス様を疑うことはありますか？

分かち合い:差し支えなければ、イエス様を疑った経験と、そのことについて、どのように対応したかについて分かち合ってください。

2. マタイ 28:18-20節では、イエス様は誰に話しかけているのですか？

    a. この言葉は、イエスとともにいた弟子たちだけに向けられたものなのでしょうか、それとも現代の私たちのような他のクリスチャンにも当てはまりますか？
    b. もし、その言葉が現代の私たちに当てはまるとしたら、どのような点で当てはまり、どのような点で当てはまらないのでしょうか？

3. クリスチャンが「The Great Commission」(大宣教命令) について語るとき、語り手は、何を伝えようとしているのですか？それは、聖書的ですか？

4. 18-20節でイエスが語られた11人の弟子たちと、私たちはどのように似ているのでしょうか、また、どこが異なりますか。例えば、私たちも使徒とみなされるのでしょうか？

ディスカッション: マタイ 28:18-20 にあるイエス様の御言葉に、私たち一人一人は（信仰と従順をもって）どのように応えるべきでしょうか？

賛美礼拝

私たちの天の父は、御子イエスを通して、御言葉（聖書）と聖霊によって、絶えずご自身を私たちに啓示してくださいます。 私たちがこの啓示をより明確に理解し、私たちの人生において正しく信じ、適用することができるように助けてくださるように祈りましょう。

聖霊の導きに従って、互いのため、信者のコミュニティーのため、そして世界のために祈ってください。